

 会長あいさつ
 


2016年4月に発生した熊本地震から、今年で10年目が経過します。犠牲者は、災害関連死を含め278人にもなります。その様な大災害の中、被災した時に84歳だった女性が、10年後の94歳で家を再建したことが報道されていました。

それまで培ってこられた生活が、一瞬にしてなくなることの「悔しさ」が、原動力になったと語っておられました。自分に置き換えた時、そのようなエネルギーを出せるだろうかと一瞬思いましたが、出さなきゃ明日は変わらないと前向きに思うことにしました。

さて、私たちの活動の大きな柱である、「行政調査・首長懇談」も、寒い時期から始まり桜の盛りを過ぎた現在、予定の自治体への訪問を終了いたしました。行政の皆様には、60市町村の男女共同参画推進の各取り組みの進捗状況調査の回答をしていただくことや、首長懇談の日程調整などご苦労をお掛け致しました。しかし、この毎年の積み重ねがジェンダー平等を福岡県全体に根付かせることに繋がっていると思います。

今回の訪問で大きく変わったと思ったのは、男性の育休取得者が増加していることで、対象者なのに取得しない人にヒアリングをする自治体もありました。また、女性の管理職の割合が他の自治体よりも多いことを聞くと、男女を意識せずに仕事の評価で決めており、女性の側もそれが普通に感じているといわれました。空気が変わってきたと感じた場面でした。しかし、ジェンダー平等に関する研修を行っていないところもありました。それを聞き、私たちふくおか県「翼の会」の出番が来た!と思いました。それは、ジェンダー平等に関する研修を進める時に、昨年から提唱している「女性人材バンク(仮)」を正式に設立し、各市町村の首長懇談の時にリストを提示し、講演者の売り込みをかけることができると思えたからです。

さあ、皆さんのキャリアを生かす時が来ました。ふくおか県「翼の会」の名刺を作りましょう。そして、名刺の裏に明記している活動内容を「女性人材バンク(仮)」に登録し、今まで培ってきた知恵や力を各自治体に活かしていきましょう!

(八代 由美)

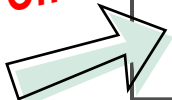
第39回 総会のお知らせ

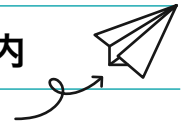
- 日時：2026年6月6日(土) 14:00 ~ 15:00
- 場所：クローバープラザ西棟5階 セミナールームAB

★総会前に、以下の報告会を開催、総会後に交流会があります。

- 13:00~13:20 各部会報告
- 13:25~13:55 各ブロック首長懇談報告会
- 15:00~16:00 交流会

Check!





福岡県ジェンダー平等フォーラム 大交流会



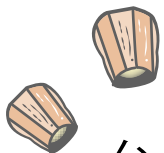
2024年10月19日の北九州でのフォーラム後の交流会を皮切りに、2025年度は10月18日に大牟田中央地区公民館にてランチ大交流会を実施し、大盛況で皆様に大変喜んでいただきました。

2026年度は10月24日田川市民会館にてフォーラムを挟んで、大交流会を実施予定です。時間と場所等については改めてHP等でご案内いたします。

翼の会の会員もそうでない方も多くの方に参加いただき、翼を広げていきたいと思えます。周りの方々へ参加のお声掛けをどうぞよろしくお願いいたします。

(長濱 真美)

お知らせ



台湾視察ツアーについて

海外研修ふたたび!



昨年度より試行錯誤している視察ツアーですが、台湾に詳しい会員に協力いただき、来年の1月上旬の予定で、内容を検討し進めているところです。

もともとは台湾の統一地方選挙日の11月28日前後の様子も見ることを目的に企画をしていましたが、あいにく福岡県ジェンダー平等フォーラム2026と重なり、この時期に行くことは難しいことがわかりました。

また現在は、イラン情勢をはじめ世界中が不穏な空気に包まれ、開催時期がどうなっているか見当もつかない状況です。飛行機のサーチャージ代など今の倍以上になるのではないとも言われています。

数年前に計画していた北欧研修ツアーも、日程表まで作成していながらコロナ禍で中止という選択となりましたが、今回は何と少しでも実施したいものです。旅行に詳しい方の協力もいただけると助かります。

また、詳細が分かり次第お知らせいたします。よろしくお願いいたします。





今年は筑豊地区(田川市)で開催!

- ・ 日 時 2026年10月24日(土)
13:30~15:30 (時間は要確認)
- ・ 会 場 田川市民会館(サテライト会場)
ハイブリッド形式(予定)
- ・ テーマ 包括的性教育(タイトル未定)
- ・ 講師・パネラー
光橋幸恵さん(陽かり助産院、福岡県助産師会副会長)
河野康代さん(看護師、思春期保険相談士)
宮川三代子さん(公立八女総合病院産科部長)
- ・ SRHR の展示を予定
(協力)福岡女性史研究会

「ふくおか県翼の会」は、毎年ジェンダー平等フォーラムの企画で、時代に即した一歩先を行くテーマに取り組んでいると自負しています。

2025年度は「自治会等に多様な人材を活かすには?」をテーマにパネルディスカッションを実施し、好評を得ました。

また、北九州、大牟田と続いてサテライト会場で実施し、ハイブリッド形式で遠くの方にも視聴していただいています。ご協力いただいた皆様、参加者に感謝いたします。

2026年度は、関心が広がりつつある「包括的性教育」をテーマに、左記の通り、講演とパネルディスカッションを行います。なお、企画部会が交流会も計画しています。

ぜひご参加をお願いいたします。若い方や男性にも聞いていただきたいですね。

(谷口洋子)

講師・パネラー



光橋幸恵さん



河野康代さん



宮川三代子さん

包括的性教育とは

性をめぐるさまざまな要素を含む教育のこと

国際セクシュアリティ教育ガイダンス(改訂版)が提示する八つのキーコンセプト



- | | | |
|-----------------|--------------------------|-------------|
| 1 人間関係 | 2 人価値観、人権、文化、セクシュアリティ | 3 ジェンダーの理解 |
| 4 暴力と安全確保 | 5 健康とウェルビーイング(幸福)のためのスキル | 6 人間のからだと発達 |
| 7 セクシュアリティと性的行動 | 8 性と生殖に関する健康 | |

包括的性教育で性にまつわる自分たちの権利、社会の状況、構造を知り主体的に意思決定や意見表明ができるようになる

フォーラム部会メンバー(9名)

谷口洋子、倉掛小竹、八代由美、飯尾みどり、長濱真美、石内絵衣子、武本久美子、石橋文恵、渡邊福



2024年度より発足した行政活動部会ですが、ふくおか県「翼の会」で長年続けてきた首長懇談会と行政アンケートのとりまとめを目的として活動しています。

2024年度は、集めたアンケート結果や首長懇談報告書を会のHPで会員がいつでも見ることができるようにと会員限定ページにアップしました。2025年度は、これまで続けてきた結果をふり返り、どのように変化してきたか明らかにしたいね、それにはどのようにこれまでの結果をまとめたらいだろうかと話合いを重ねてきました。

とりあえず2012年度(一度この年にまとめが行なわれているので)から2024年度の変化をそれぞれの自治体ごとに比べてみようと、データを拾い出しそれを比較表にまとめるという作業を行いました。この結果は次のジェンダー平等フォーラムのときに発表したいと考えています。さらにこのような作業を通して、次のアンケート調査はどのようにするとよいかなど話し合っています。

このような活動にご興味を持った方、ぜひ行政調査部会で一緒に活動しましょう。

(武本 久美子)

広報部会 | ホームページについて



ホームページの URL は
<https://f-tsubasanokai.org/>
 この二次元コードから開けます
 スマホからも見られますよ♪



「翼の会」のホームページ(以下、H.P.)ができて一年あまりが経ちます。昨年の総会でお披露目し、その後の広報誌に記載したりA4の説明チラシをお送りしたりしています。それでもアクセス数は平均一日に5~6件とか・・・

2月にH.P.作成者の城島氏を交えて広報部会で話し合いの場をもちました。その日のことはH.P.のトップや写真ギャラリーに「ウェブ戦略ミーティング」と銘打ってアップされています。

城島氏からはせつかくのH.P.をもっと活用しなさい、と言われ、いろいろ意見を交換しました。

一つの提案として「コラム」のページを設け、誰でも自由に書いてアップしていいかどうか、ということです。テーマも体裁もボリュームも自由、いつでも原稿や写真をいただければO.K.です。会に対する会員の関心も上がるのではないのでしょうか?

第2には「翼の会」の事務局の住所を固定し登録することです。そうするとGoogleなどの地図上に「翼

の会」が表示され、誰もがH.P.にアクセスできます。新しく会員を増やすには会の存在を知ってもらうことが重要です。さいわい、ある会員の事務所の住所を「翼の会」の事務所として登録してもいいという提案があります。会則の第2条には「この会の事務所は、会長宅におきます。」とあり、事務所を固定には会則変更が必要ですが、それほどハードルが高いとは思えません。むしろ、封筒などの住所も毎年印刷し直している手間を考えるとメリットが大きいと思えます。住所の固定化については翼みらい検討委員会(会長会)や県の役員会の中での議論をお願いしていきます。

今後も広報部員一同いっそう活動に励みます。なにとぞみなさまのご協力とご支援をお願い申し上げます。

(柳 美代子)

編集後記

「翼の会」の県役員である書記・広報からバトンタッチして広報部会を設立し2年が経ちました。「翼の会だより」81号から87号をお届けしてきました。ホームページにもアップされていますが、フォーラムのチラシや議案書を送付する際には印刷した便りを同封してきました。

部会長は柳から八代に交代します。彼女は25年度の会長であり、今後ますます実りの多い広報活動が期待できます。今後とも、「翼の会だより」をよろしく願います。